



ベネズエラ・ボリバル共和国 (The Bolivarian Republic of Venezuela)



- 1988年、技術協力協定を締結。
- 2000年、青年海外協力隊(JOCV)派遣取極を締結。これまで社会開発・教育等の様々な分野に派遣している。
- 現在、研修員受入を中心とした協力を実施中。
- エネルギー協力会合を通して、ベネズエラにおける石油開発等に関する協力が進展してきた。

国概要

(基礎データ)

- ・ 面積: 91.2万平方キロメートル(日本の約2.4倍)
- ・ 人口: 3,110万人(2015年, 世銀)(混血66%, 白人22%, 黒人10%, 先住民2%)
- ・ 首都: カラカス
- ・ 言語: スペイン語
- ・ 元首: ニコラス・マドゥーロ・モロス大統領(2013年4月19日就任。任期は2019年1月9日まで。)
- ・ GDP: 3,713億米ドル(2015年, 世銀)
- ・ GNI: 一人あたり 11,780米ドル(2015年, 世銀)
- ・ 通貨: ボリバル(BsF) 1米ドル= 10Bs.F (固定)及び変動相場制の2種類
- ・ 経済成長率: -5.7%(2015年, 世銀)
- ・ 失業率: 7.4%(2015年, IMF推定)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

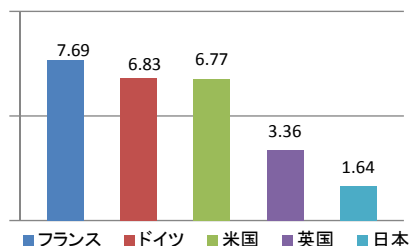
1811年	スペインより独立
1819年	大コロンビア共和国成立
1830年	大コロンビアから分離、ベネズエラ共和国として独立
1958年	民主制復帰、以後選挙により大統領を選出
1999年	新憲法により、国名がベネズエラ・ボリバル共和国となる
2013年3月	14年間大統領を務めたチャベス大統領(ベネズエラ社会主義統一党)が任期途中で死去
2013年4月	マドゥーロ大統領(ベネズエラ社会主義統一党)が就任

援助実績(E/Nベース)

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
無償資金協力	13.41億円 (2014年度までの累計)
技術協力	109.95億円 (2014年度までの累計)
青年海外協力隊	延べ105人

出典: ODA国別データブック2015
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)
(注) 青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

主要ドナーの対ベネズエラ経済協力実績 (2013年, 出典: ODA国別データブック2015) (単位: 百万ドル, 支出総額ベース)



経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からベネズエラへの輸出	157.7億円 (2015年, 財務省)
ベネズエラから日本への輸出	122.8億円 (2015年, 財務省)
在ベネズエラ日系企業数	72社 (2015年, 外務省)

人的つながり

項目	人数(直近年)
ベネズエラにおける在留邦人数	392人 (2015年, 外務省)
在日ベネズエラ人数	407人 (2015年, 法務省)
ベネズエラから日本への留学生数	43名 (2015年, JASSO)

日本とベネズエラ・ボリバル共和国との協力年表

年代	案件
1938年	外交関係樹立
1952年	外交関係再開(1941年12月31日断絶)
1959年	研修員受け入れ開始
1988年	技術協力協定締結
1982-1988年	「がん対策プロジェクト」として、ベネズエラの病院に54名の専門家を派遣し、ベネズエラ人研修員を受入
1988-2000年	河川防災分野における協力(河川流域防災計画、河川改修計画調査等)
1987年	初めての文化無償協力(柔道器材整備)
1999年	チャベス政権発足 チャベス大統領の訪日
2000年	青年海外協力隊派遣取極締結
2000-2005年	中小企業支援協力(中小企業振興計画、女性零細ビジネス経営強化支援)
2003年	JICAボランティア派遣の開始 JICAボランティア調整員事務所開設(後のJICA支所)
2009年	チャベス大統領の訪日 (マドゥーロ外務大臣(現大統領)随行) ベネズエラが地上デジタルテレビ放送日伯方式採用 同分野における専門家派遣、人材育成等を実施
2009年	経済産業省とベネズエラ・エネルギー石油省との間で、エネルギー協力に関する覚書署名 チャベス大統領が訪日し、両国間のエネルギー協力 会合設立に合意、2016年まで4回開催
2009-2011年	音楽を通じた青少年育成政策(エル・システム)支援 (国立青少年交響楽団基金の楽器・視聴覚機材整備、JICAボランティア音楽隊員派遣)
2010年	洪水被害救済緊急援助による物資の供与、洪水対策専門家チームの派遣

4月、ルシンチ大統領が日本を公式訪問した際に政府間協定締結。

草の根文化無償資金協力により「カラカス首都圏柔道協会柔道機材整備計画」を実施。



2000年10月、カラカスにおいて締結、2003年4月に最初のボランティア8名が着任。以降、2016年6月末までに105名を派遣。2013年、10周年記念行事を実施。



2006年にJICA支所となり、ボランティア派遣事業のみならずJICA事業の窓口となっている。



2009年、楽器等の整備を実施、2011年からメリダ州サンタ・クルス・デ・モラの青少年交響楽団に、音楽隊員を派遣している。



11月～12月にかけて大豪雨に見舞われた際に物資を供与。その後、ダム修復に関する技術アドバイスが行われた。